

2025年度（2026年3月期） 第3四半期決算説明会

シチズン時計株式会社
2026年2月12日



第3四半期累計（4-12月）業績概要

連結業績概要 5

セグメント別業績概要 6

第3四半期（10-12月）業績概要

連結業績概要 8

セグメント別業績概要 9

時計事業 10

工作機械事業 15

デバイス事業 17

通期業績予想

連結業績予想 19

セグメント別業績予想 20

2025年度第3四半期 業績概要

【10-12月】 増収増益

【4-12月 累計】 増収増益

- 時計事業 北米を中心に“シチズン”と“ブローバ”ブランドの好調が継続
北米の主要流通の売上高の増加と自社ECの伸長などが寄与し、大幅増益
- 工作機械事業 自動車関連は勢いを欠くも医療関連や半導体関連が堅調。
海外市場の売上高の増加などにより、増益

2025年度通期業績予想 上方修正

■ 売上高	3,270億円 ⇒ 3,375億円 (+105億円)
■ 営業利益	245億円 ⇒ 270億円 (+25億円)
■ 経常利益	290億円 ⇒ 335億円 (+45億円)
■ 親会社株主に 帰属する当期純利益	220億円 ⇒ 240億円 (+20億円)

※ 第4四半期の想定為替レート

1USD 145円 ⇒ 150円
1EUR 170円 ⇒ 180円

2025年度第3 四半期累計（4-12月期）業績概要



2025年度第3四半期累計（4-12月）連結業績概要

CITIZEN

第3四半期（4-12月） 増収増益

(単位：億円)	2024年度	2025年度	前年同期比	
	9カ月累計実績	9カ月累計実績	増減額	増減率
売上高	2,417	2,571	+153	+6.4%
営業利益	190	238	+48	+25.5%
営業利益率	7.9%	9.3%	-	-
経常利益	219	303	+84	+38.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	222	222	+0	+0.1%
為替レート	¥152/USD ¥165/EUR	¥148/USD ¥171/EUR		


2025年度第3四半期累計（4-12月）セグメント別業績概要

CITIZEN

（単位：億円 / %：営業利益率）

売上高	2024年度	2025年度	前年同期比		セグメント	業績
	9カ月累計実績	9カ月累計実績	増減額	増減率		
時計事業	1,375	1,475	+100	+7.3%	■ 時計事業	【増収増益】
工作機械事業	559	622	+62	+11.2%	■ 工作機械事業	【増収増益】
デバイス事業	482	472	▲ 9	▲2.0%	■ デバイス事業	【減収減益】
合計	2,417	2,571	+153	+6.4%		
営業利益						
時計事業	160 (11.7%)	207 (14.0%)	+ 46	+29.2%		
工作機械事業	43 (7.9%)	51 (8.4%)	+ 8	+18.2%		
デバイス事業	31 (6.5%)	25 (5.4%)	▲ 5	▲18.8%		
消去又は全社	▲ 45	▲ 45	+ 0	-		
合計	190 (7.9%)	238 (9.3%)	+ 48	+25.5%		

2025年度第3 四半期（10-12月期）業績概要



2025年度第3四半期（10-12月）連結業績概要

CITIZEN

第3四半期（10-12月） 増収増益

(単位：億円)	2024年度	2025年度	前年同期比	
	3Q(10-12月)実績	3Q(10-12月)実績	増減額	増減率
売上高	851	978	+126	+14.9%
営業利益	67	108	+41	+62.5%
営業利益率	7.9%	11.1%	-	-
経常利益	97	141	+44	+46.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	99	103	+4	+4.2%
為替レート	¥150/USD ¥162/EUR	¥153/USD ¥178/EUR		

2025年度第3四半期（10-12月）セグメント別業績概要

CITIZEN

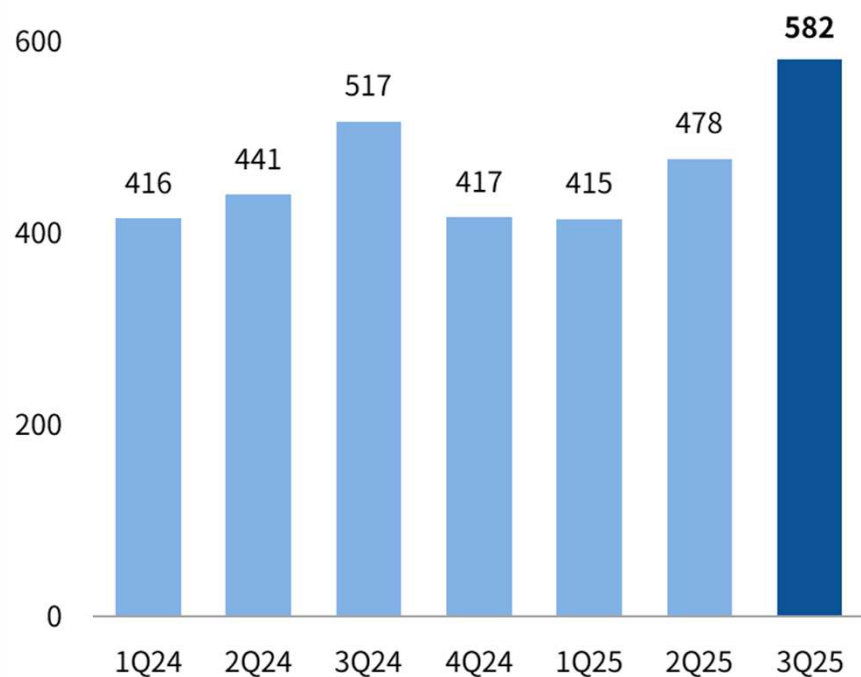
（単位：億円 / %：営業利益率）

		2024年度	2025年度	前年同期比		セグメント	業績
売上高		3Q(10-12月)実績	3Q(10-12月)実績	増減額	増減率		
	時計事業	517	582	+64	+12.5%	■ 時計事業	【増収増益】
	工作機械事業	185	237	+51	+27.8%	■ 工作機械事業	【増収増益】
	デバイス事業	148	159	+10	+7.1%	■ デバイス事業	【増収増益】
	合計	851	978	+126	+14.9%		
営業利益							
	時計事業	63 (12.3%)	89 (15.4%)	+25	+40.2%		
	工作機械事業	13 (7.4%)	25 (10.7%)	+11	+84.2%		
	デバイス事業	3 (2.3%)	9 (5.8%)	+5	+166.1%		
	消去又は全社	▲13	▲15	▲1	-		
	合計	67 (7.9%)	108 (11.1%)	+41	+62.5%		

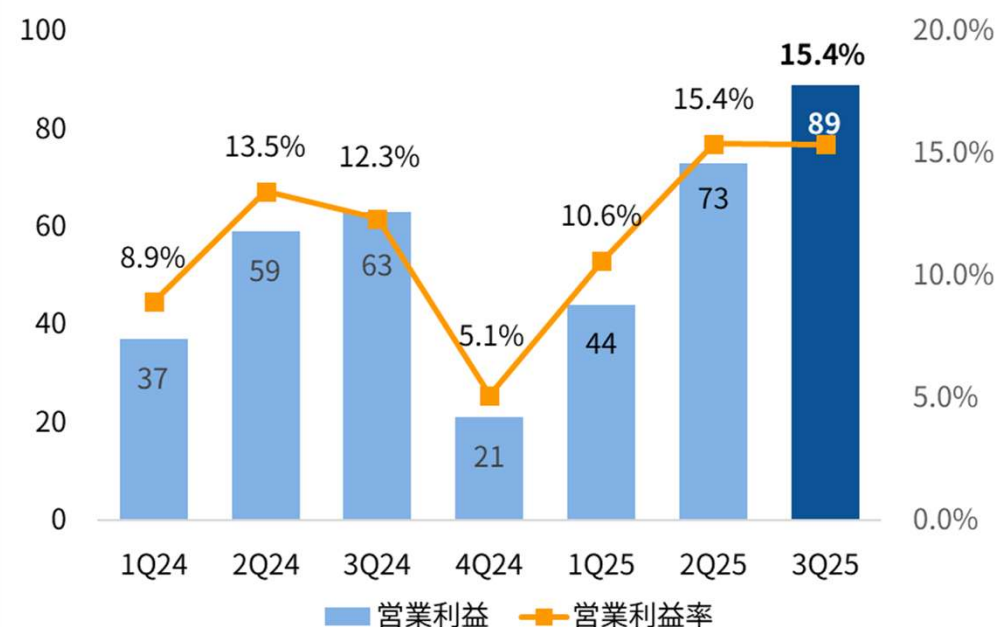
第3四半期（10-12月） 増収増益

- 完成品(シチズン) 国内市場は、内需は前年並みを維持するもインバウンド需要が減少し、減収
海外市場は、その他アジア地域が低調な一方、欧米が好調に推移し、増収
- 完成品(ブローバ) 主力の北米において、各流通でブランド創業150周年の販売施策が奏功し、増収
- ムーブメント アナログクォーツムーブメントが堅調かつ、機械式ムーブメントも好調に推移し、増収

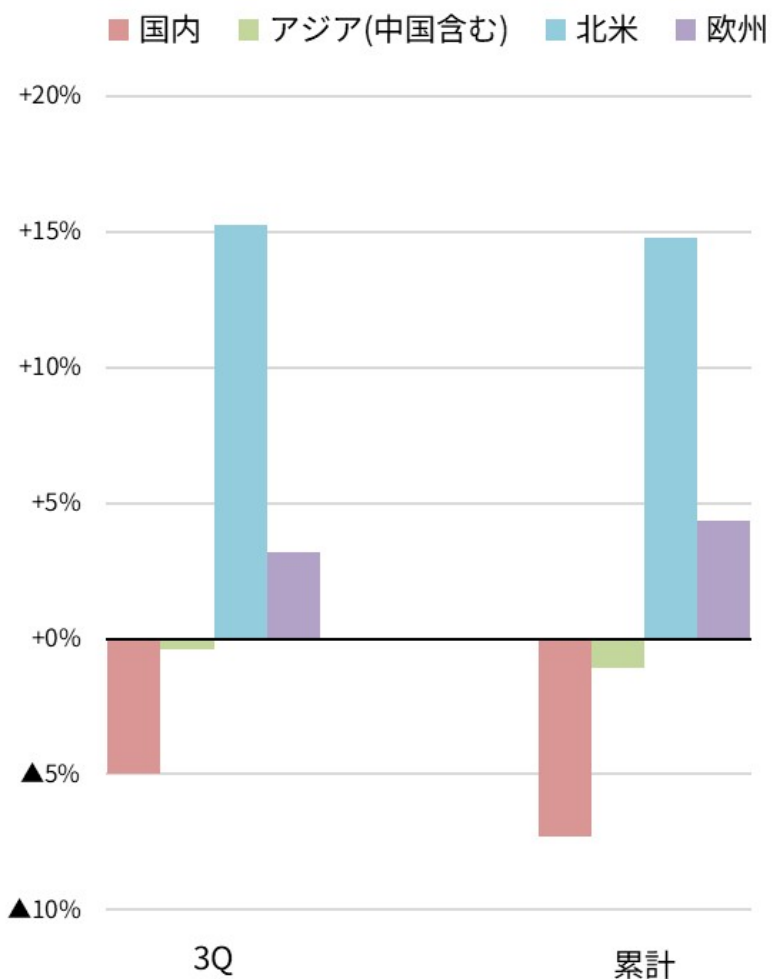
売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



前年同期比増減率 (現地通貨ベース)



※ 北米のみシチズンブランドとブローバブランドを合算した増減率
その他の地域はシチズンブランドのみの増減率

地域別販売状況 (10-12月)

地域	前年 同期比	詳細
国内	【減収】	『カンパノラ』などのプレミアムブランドが堅調に推移し、メンズブランドの『アテッサ』は前年並みを維持。インバウンド需要が減少。
アジア (中国含む)	【減収】	タイやインドなどで機械式時計が堅調に推移したほか、中国が販売増。その他アジア地域が低調。
北米	【増収】	シチズンブランド、ブローバブランド共に百貨店や時計専門店などの主力流通が好調に推移。自社ECでは『アテッサ』の高価格帯モデルなどが伸長し、販売拡大が継続。
欧州	【増収】	『プロマスター』などの新製品が売上に貢献したほか、機械式時計の人気も根強く堅調に推移。

『ブローバ』 ラテングラミーとのスポンサー契約更新

- ブローバは2016年よりラテングラミーのスポンサーとなり、2025年10月に10年目のスポンサー契約を更新
- 音楽を通して潜在需要顧客へのアプローチを行い、SNSによる拡散もありブランド認知度向上と販売に寄与

150
BULOVA



2025年11月に開催されたラテングラミー授賞式にてブローバブランドを訴求

傘下のラ・ジュール・ペレ社（スイス）がLVMHグループの出資を受け入れ

- ラ・ジュール・ペレ社は、2022年よりLVMHグループが保有するブランド（TAG Heuer、Tiffany & Co.）に高精度ソーラークォーツムーブメントを提供
- 2025年11月、LVMHグループが保有する他の時計ブランドとの連携を含めた関係強化を進めていくことを見据え、LVMHグループの出資を受け入れた
- この戦略的提携により、両グループ間の発展と長期的な関係を強化



■ ラ・ジュール・ペレ社について

ラ・ショー・ド・フォンに拠点を置き、約140人の従業員を擁するラ・ジュール・ペレ社は、高品質ムーブメントの設計と製造を専門とするスイスのムーブメントメーカー。自動巻き、複雑機構、高精度のソーラークォーツムーブメントの開発において豊富な経験を持ち、名高い時計ブランドに供給。伝統と革新を融合させ、開発からムーブメントの製造と装飾、最終組立まで、全ての工程を自社で管理。

2012年にシチズングループの傘下に入り、事業の安定性と国際的な展開を享受しつつ、スイスのアイデンティティと創造的独立性を維持。

『カンパノラ』25周年記念限定モデル発売

- ブランド誕生25周年を記念し、新製品『星響（ほしのひびき）』を数量限定で発売
- ブランドで初となるデュラテクトDLCを施した漆黒の宇宙のようなオールブラックのケースとバンドに星の輝きを象徴するゴールドカラーが映える限定仕様

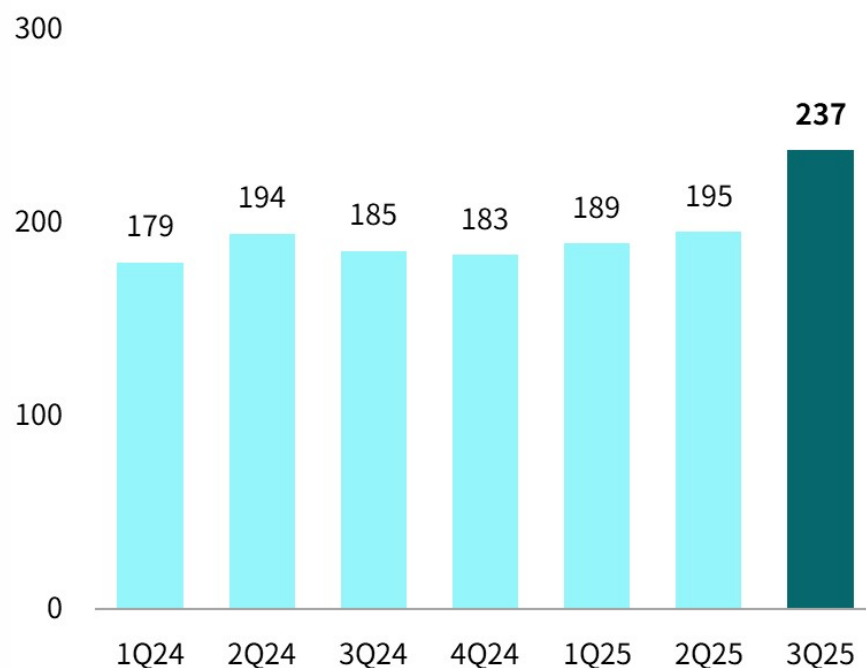


発売日 : 2025年11月13日、2025年12月4日
価 格 : 希望小売価格 451,000円～1,320,000円(税込)
モデル : 3モデル
限定数量 : 世界限定150～250本

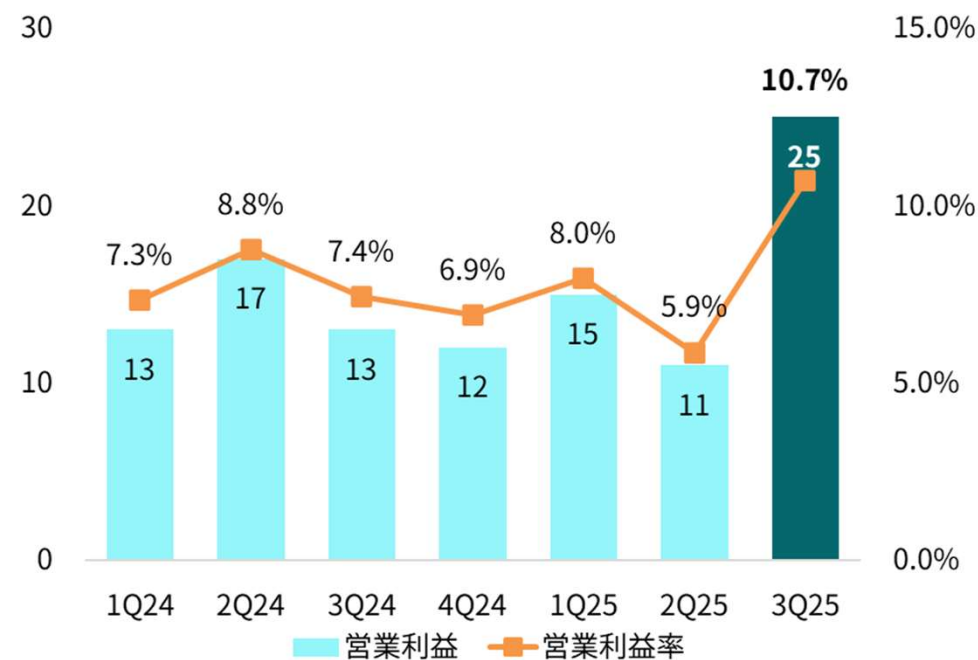
第3四半期（10-12月） 増収増益

- 国内市場 自動車関連の低迷は継続するも、市況は底打ち感がみられ、前年並み
- 海外市場 米州は医療関連が堅調さを保つも設備投資への様子見姿勢が継続。欧州は医療関連とジョブショップ向けが堅調。アジアは中国において半導体関連の需要が高まり、海外市場全体で増収

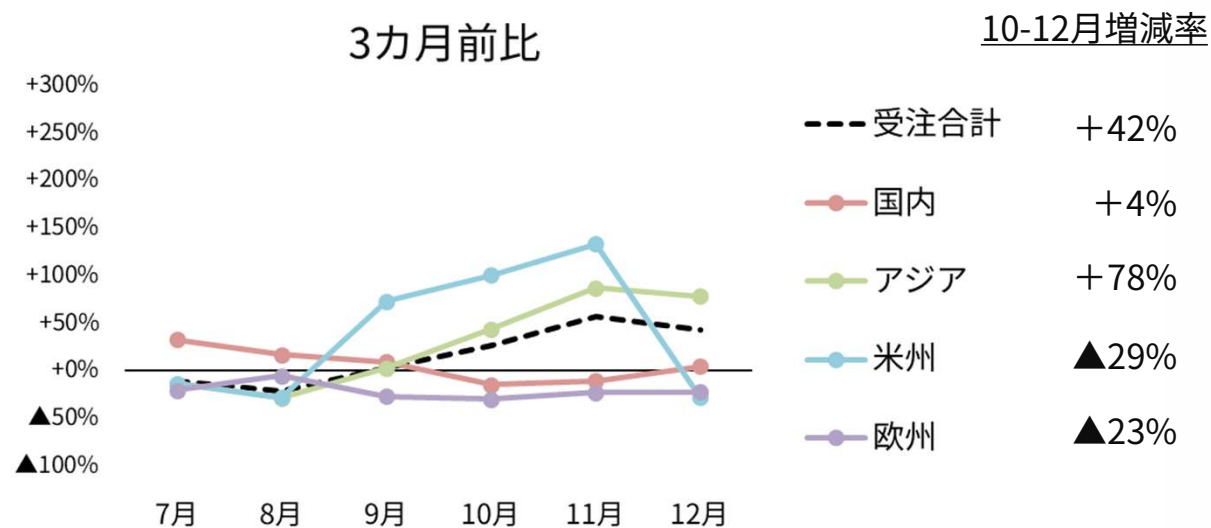
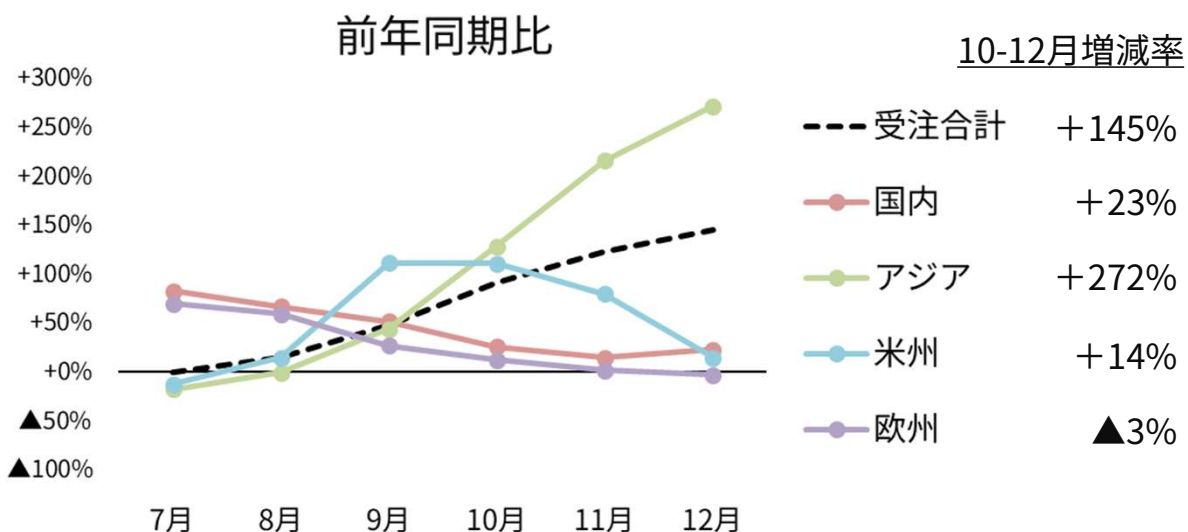
売上高 (億円)



営業利益 (億円)・営業利益率



受注台数（3カ月移動平均）増減率の推移



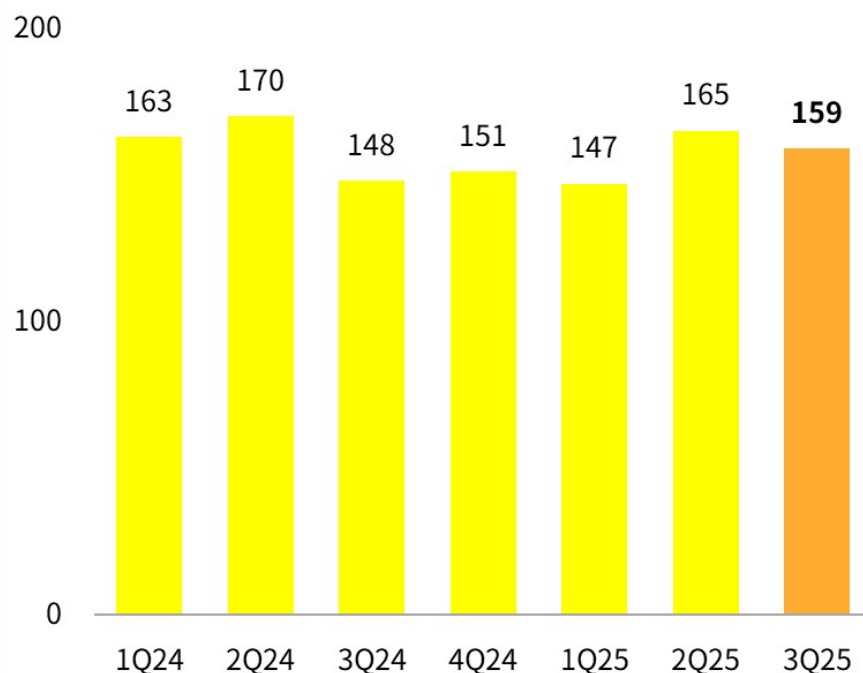
地域別受注状況（10-12月）

地域	詳細
国内	自動車関連は底打ち感はあるものの先行き不透明感により軟調。半導体関連の受注が増加。
アジア (中国含む)	中国はプローブなど半導体関連の需要増を受け好調。その他アジアも米国関税影響などによる慎重姿勢が和らぎ受注増。
米州	9月の値上げ前の駆け込み需要の反動減あり。医療関連が堅調さを保ち、前年比では増加。
欧州	自動車関連の低迷が継続。ドイツなどを中心に新規の設備投資に消極的。

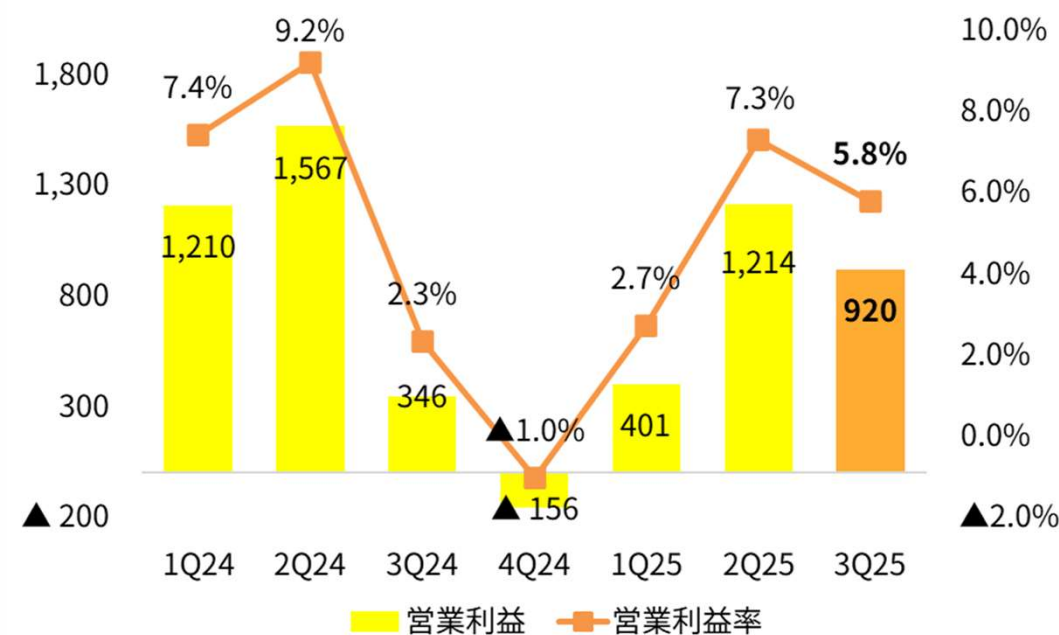
第3四半期（10-12月） 増収増益

- 自動車部品 市場の回復は限定的ながらも、国内と中国の販売が底堅く推移し、増収
- 小型モーター 顧客の在庫調整が一巡するなど緩やかながらも復調し、前年並み
- セラミックス 光通信向けなどのサブマウント製品が堅調に推移し、増収
- プリンター フォトプリンターが安定した需要を背景に販売を伸ばし、増収

売上高 (億円)



営業利益 (百万円)・営業利益率



2025年度通期業績予想



2025年度 通期連結業績予想

CITIZEN

2025年度 通期連結業績予想

(単位：億円)	2025年度 11/12予想		2025年度 2/12予想		増減額		増減率	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
売上高	1,677	3,270	1,782	3,375	+105	+105	+6.3%	+3.2%
営業利益	115	245	140	270	+25	+25	+22.0%	+10.2%
営業利益率	6.9%	7.5%	7.9%	8.0%	-	-	-	-
経常利益	128	290	173	335	+45	+45	+35.2%	+15.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	101	220	121	240	+20	+20	+19.8%	+9.1%
為替レート	¥145/USD	¥146/USD	¥151/USD	¥149/USD				
	¥170/EUR	¥168/EUR	¥179/EUR	¥173/EUR				

2025年度 通期連結業績予想 セグメント別業績推移

CITIZEN

(単位：億円 / %：営業利益率)

	2025年度 11/12予想		2025年度 2/12予想		増減額		増減率	
	下期	通期	下期	通期	下期	通期	下期	通期
売上高								
時計事業	966	1,860	1,006	1,900	+40	+40	+4.1%	+2.2%
工作機械事業	404	790	454	840	+50	+50	+12.4%	+6.3%
デバイス事業	306	620	321	635	+15	+15	+4.9%	+2.4%
合計	1,677	3,270	1,782	3,375	+105	+105	+6.3%	+3.2%
営業利益								
時計事業	102 (10.6%)	220 (11.8%)	112 (11.2%)	230 (12.1%)	+10	+10	+9.8%	+4.5%
工作機械事業	37 (9.2%)	64 (8.1%)	48 (10.6%)	75 (8.9%)	+11	+11	+29.4%	+17.2%
デバイス事業	7 (2.6%)	24 (3.9%)	13 (4.3%)	30 (4.7%)	+6	+6	+76.5%	+25.0%
消去又は全社	▲32	▲63	▲34	▲65	▲2	▲2	-	-
合計	115 (6.9%)	245 (7.5%)	140 (7.9%)	270 (8.0%)	+25	+25	+22.0%	+10.2%

*2025年度より電子機器他事業は「デバイス事業」に集約。

2024年度実績はデバイス事業と電子機器他事業を統合し「デバイス事業」として表記。時計事業についても一部変更あり。



CITIZEN

本プレゼン資料における将来予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により大幅に異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
なお、億円未満は切り捨てになっています。